

さぬき市文化財講演会のご案内

「海を渡った王者の石棺 ～津田湾地域の石棺とその広がり～」

さぬき市教育委員会では市内の重要な遺跡の中で、特に津田湾古墳群の内容確認調査を平成16年度から行っており、これまで7基の古墳の発掘調査を行っています。

今回は、これらの調査成果の一端についての概要報告と津田湾古墳群の特徴についての講演会を、下記のとおり開催いたします。ぜひご参加ください。

記

日 時：平成22年2月28日（日）午後1時30分～午後4時（受付午後1時～）

場 所：さぬき市津田公民館 1階ホール

講 師：渡部 明夫氏

（前香川県埋蔵文化財センター所長、津田湾古墳群調査検討委員会委員）

演 題：「 海を渡った王者の石棺 ～津田湾地域の石棺とその広がり～」

参加料：無 料

講演会プログラム

13：30～13：40 開会あいさつ

13：40～14：10 これまでの発掘調査概要報告

大川広域行政組合 主任主事 松田朝由氏

14：15～15：45 講演「海を渡った王者の石棺～津田湾地域の石棺とその広がり～」

渡部 明夫氏

15：45～15：55 質疑応答

15：55～16：00 閉会あいさつ

講師紹介

渡部 明夫（わたなべ あきお）

昭和50年4月、香川県で最初の文化財専門員として採用され、重要遺跡の発掘調査に数多く携わり、県内の埋蔵文化財行政の推進に尽力される。香川県埋蔵文化財センター所長に就任された後、平成20年3月に定年退職されるまで発掘調査の陣頭指揮を執られる。

現在、津田湾古墳群調査検討委員会委員、三豊市にある宗吉かわらの里展示館館長を務められている。

主な論文として「四国の刳拔式石棺」、「天平勝宝以前の讃岐国分寺」など多数。

（問合せ先）さぬき市教育委員会生涯学習課 文化財係
TEL 0879-42-3107